

# CASBEE® 広島

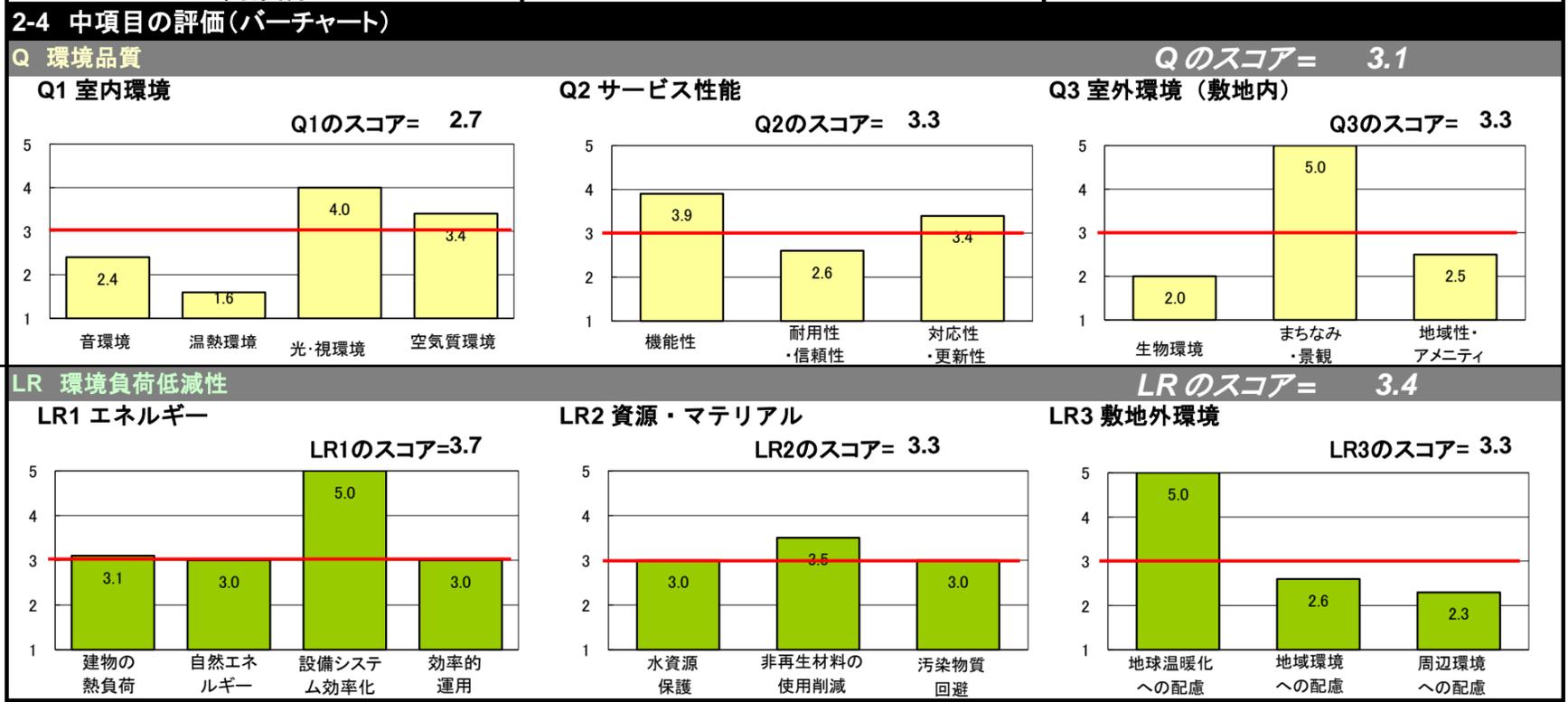
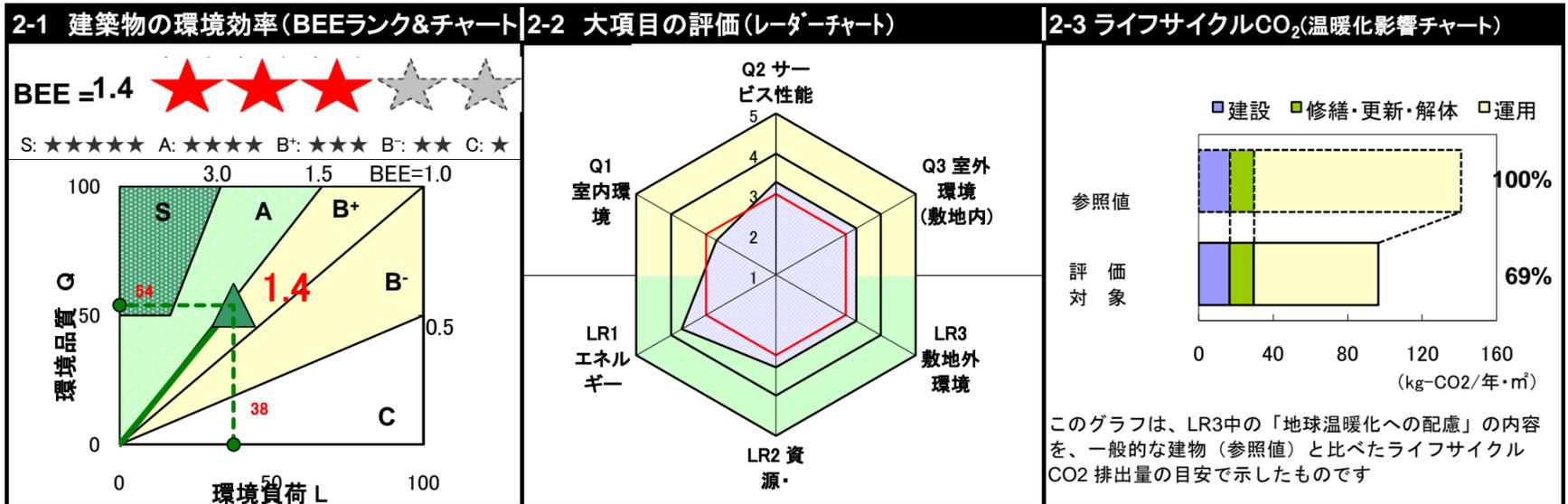
(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フジグラン広島SC新築工事	階数	地上6階、地下1階
建設地	〒730-0044広島市中区宝町1,5,6,17,18,21	構造	S造
用途地域	商業地域・近隣商業地域、防火地域・準防火地域	平均居住人員	7,800 人
気候区分		年間使用時間	4,745 時間/年
建物用途	物販店, 集会所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年9月 予定	評価の実施日	2010年7月1日
敷地面積	15,289 m <sup>2</sup>	作成者	内田 正徳
建築面積	12,705 m <sup>2</sup>	確認日	2008年7月10日
延床面積	70,562 m <sup>2</sup>	確認者	片田 勝



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.8	スコア = 2.1	スコア = 2.8
<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>省エネ法の基準に沿った適正な断熱材で熱負荷を抑制する。/ 吹抜け上部のトップライトや太陽光パネルを採用し、太陽光を利用する。/ 高効率照明器具の採用する。/ 中央監視によるエネルギー監視を行う。/ 再生性資材の活用や建設汚泥再生処理を行い、資源のリサイクルに貢献する。/ 設備システムの高効率化により、CO<sub>2</sub>削減を目指す。</p>	<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>外構、外壁、屋上に緑地を設け、温熱環境の向上と地域のアメニティへの配慮を行う。/ 附置義務台数以上の駐車・駐輪台数を確保し、出入口を分散することで交通負荷制御を行う。</p>	<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>対応年数が長い材料を選定する。/ 主要機器を屋上駐車場に配置し、バックアップスペースを確保する。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される